

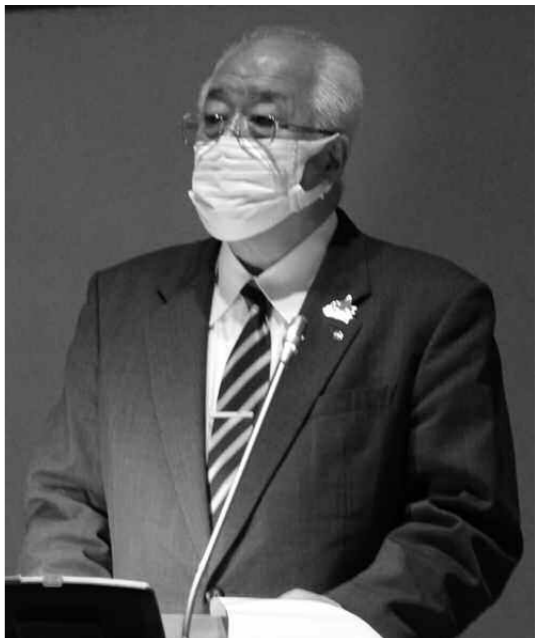
▶ contents.

令和4年度 町政執行方針 ②

受賞おめでとうございます 文化・芸術・スポーツの分野での活躍に対する各賞 ⑧

焼尻火葬場の廃止に伴い霊柩輸送費等を補助します ⑨





# 令和4年度町政執行方針

羽幌町長 駒井 久晃

## 〈はじめに〉

新型コロナウイルスの感染者が国内で確認され2年が経過しました。この間、世界各地で想像を遙かに超えた感染の影響を受けてきており、令和4年1月にはオミクロン株による感染者の急増により国内各地において、蔓延防止等重点措置が適用され、本町においてもクラスターが発生し、不安に感じていた方も多かったことと思いますが、2月以降は感染状況も落ち着いてきており、安心して暮らせる状況にあるとは、町民の皆様一人ひとりが感染防止対策を徹底されたことはもとより、医療関係者の「尽力」により、昨年引き続き3回目のワクチン接種について、迅速かつ効率的に実施されている効果と捉えており、心からお礼を申し上げる次第でございます。今後も次々と確認される新たな変異株により感染が蔓延しないよう、引き続き

感染防止対策に努めていた、たくとも、町といたしましては国や北海道の動向を注視しながら、感染症の影響を受けている町内各事業者をはじめ、町民の皆様への支援に努めていかなければならないと考えているところであります。

さて、昨年を顧みますと本町の基幹産業であります農業につきましては、飲食業の時間短縮や外食自粛の煽りを受け、米価が下落してまいりましたが、昨年9月に「農林水産物集出荷貯蔵施設」が完成したことにより、今後、高品質米が安定的に出荷され、農業経営が発展していくことを期待しているところであります。

一方、漁業では、主要の「エビ」をはじめ、全体的に漁獲量が減少している傾向にありますが、近海で「ミン」の群来が多数確認されている状況であり、かつての豊漁が

再び訪れることを期待しているところであります。

観光業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から、本町を訪れる旅行者は減少し、特に離島においては、その特殊条件から感染リスクを避けるため、積極的な誘客活動ができない状況が続く、皆様には大変なご苦労をおかけしているところであります。今後におきましても方向性を見据えながら、安全対策に万全を期しつつ、離島をはじめとする観光業の振興を図ってまいりたいと考えております。

また、町の行政事業におきましては、平成30年9月に発生しました胆振東部地震によるブラックアウトの教訓を基に、停電時においても皆様へ水を供給できるよう、羽幌浄水場と導水ポンプ場に自家発電設備を整備したことをはじめ、災害時等において迅速かつ的確に町民の皆様へ情報伝達のできるシステム「防災infoはぼろ」を導入し運用を開始したところであり、安心・安全で住みよい環境づくりに向け前進したものであると思っております。

国の令和4年度予算は、喫緊かつ最優先の課題である新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトとした「新しい資本主義」の実現を図るとしており、まずは、経済をしっかりと立て直し、デフレからの脱却を成し遂げる。その上で科学技術国の実現、地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」、経済安全保障の推進を3つの柱とした

大胆な投資により、ポストコロナ社会を見据えた成長戦略を国主導で推進し、経済成長を図るとされたところであります。

本町におきましても、これまで不利とされてきた都市や空港からの距離が、国民の意識や生活習慣の変化などにより、新たな価値観として認識されつつあり、国の戦略が最大限活かされ、各産業において飛躍的な経済成長が図られることを期待しているところであります。

また、本町の最上位計画であります第6次羽幌町総合振興計画が令和3年度をもって満了を迎えますことから、その評価検証や町民の皆様への協力いただきましたアンケート調査を基に、第7次羽幌町総合振興計画を策定しているところであり、その中で掲げております、本町の「産業をはじめ、「医療・介護・福祉」教育・文化交流」「防災」「自然・生活環境」など各分野において充実及び振興発展を目指しながら「健全な行政運営」を維持したままを目標に、今後の新たな社会情勢における我が町の未来を皆様と共に切り拓いてまいりたいと考えておりますので、引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、令和4年度の主な施策を項目別に申し上げます。

## 産業の振興

### 〈農業の振興〉

農業基盤の整備や水田の有効利用をはじめ、収益性の向上等を図るための事業に対する支援のほか、安心安全な作物の生産と鳥獣による被害防止対策の強化に努め、担い手が意欲を持って営農できる環境の整備などを推進してまいります。

また、新規就農や経営承継等への支援を行うとともに、地域営農集団の育成を推進するなど、後継者や担い手の育成に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
- 農業後継者対策事業
- 農業経営所得安定対策推進事業
- 有害鳥獣駆除対策事業
- 農地中間管理事業
- 日本型直接支払事業
- 基幹水利施設管理事業
- 水利施設管理強化事業
- 農業農村整備事業
- 農業担い手対策事業

### 〈漁業の振興〉

漁業基盤の整備や漁業資源の増大を図るための事業などに対する支援のほか、漁業経営体の経営強化、トドなどによる被害防止対策の支援に努め、後継者や担い手が意欲を持って就業できる環境の整備などを推進してまいります。

また、新規就業や経営承継等への支援を行い、後継者や担い手の育成に努めてまいります。

### 〈林業の振興〉

関係機関等との連携による計画的な間伐等の整備を推進し、良質な木材を生産するとともに、災害の発生を防止するべく森林の多面的機能の維持に努めてまいります。

また、地域材の利用促進や森を活用した体験学習等を推進するとともに、森林環境譲与税の活用による地域森林の振興に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
- 町有林整備事業
- 私有林整備推進事業
- 民有林普及事業
- 豊かな森づくり推進事業
- 天売地区共生保安林管理事業
- 私有林等整備事業

### 〈畜産業の振興〉

畜産農家が安定経営できるよう畜産基盤の整備を図るための事業などに対する支援のほか、ゆとりある畜産経営に向けた対策の強化に努めるとともに、新規就農や経営承継等への支援を行い、後継者や担い手の育成に努めてまいります。

### 〈商工業の振興〉

焼尻めん羊牧場については、直営牧場として適正な維持管理に努めるとともに、酪農学園大学との連携により、効果的かつ効率的な運営が図られるよう、実りある事業の実施を進めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
- 畜産担い手育成総合整備事業
- 中留萌酪農ヘルパー利用組合運営事業
- 農業担い手対策事業
- 焼尻めん羊牧場管理運営事業
- 酪農学園大学連携事業

商工業の振興には、町内事業者の活力を生かすことが必要不可欠であることから、事業継続やアフターコロナを見据えた積極的な事業展開や活動に対し、商工会や関係機関と連携を密にしながら、各種助成制度による支援を行うなど、地域経済の活性化に取り組み、引き続き産業の振興を図り、雇用環境の維持や更なる定任促進に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
- 中小企業特別融資及び利子補給事業
- 企業振興促進事業
- 創業支援事業
- 販路拡大支援事業
- 6次産業化推進事業
- 中小企業者持続化支援事業
- 人材育成支援事業
- 企業従業員住宅建設促進事業

### 〈観光の振興〉

社会情勢や観光市場を的確に捉え、一人でも多くの方が安心して来町し、本町の魅力を味わって頂けるよう、観光協会をはじめとする関係事業所と広く連携しながら、地域に活力と潤いをもたらす事業を実施してまいります。

観光施設については、はぼろ温泉サンセットプラザをはじめ、各施設に必要な整備を行い、利用者の利便性向上を図ってまいります。

はぼろバラ園においては、町の財産である「バラ」を町民と共に育み、引き続き適切な管理を行いつつ、サービスマナー向上に向け環境整備を進め、観光客や町民の皆様が親しまれる憩いの場の提供に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
- はぼろ甘エビまつり事業(実行委員会)
- はぼろ花火大会(観光協会)(継続)
- 天売ウニフェア、焼尻めん羊フェア(観光協会各支部)
- はぼろ秋まつり(観光協会)
- 離島観光振興事業(実行委員会)
- サンセットプラザ事業
- バラ園事業
- サンセットビーチ事業



〔雇用の創出〕

厳しい労働環境にある現状において、雇用促進助成制度などを活用していただき町内事業者による雇用の拡大を図り、若年者の流出抑制や定住促進に働きかけてまいります。

また、季節労働者対策につきましては、近隣5町村で組織する「オロロン留萌中部・北部通年雇用促進協議会」が実施する事業を引き続き支援するなど、季節労働者の通年雇用化の促進を図ってまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 雇用促進支援事業
- 季節労働者援護事業
- 通年雇用促進支援事業

健全な行財政運営

〔行財政運営の健全化〕

新たな行政課題や多様な町民のニーズ、必要度や緊急度を的確に捉えながら、各種事務事業の計画的・効率的な執行に努めることも、ふるさと納税をはじめとする自主財源の確保に努め、健全な行財政を目指してまいります。

また、これまで、電算共同化やし尿処理など、事業に応じた広域による取り組みを進めてまいりましたが、今後も広域による事業実施が高い効果を生み出すと判断するものについては、積極的に推進してまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 町有施設解体事業
- まちづくり応援寄附金推進事業

〔子育て支援・ひとり親家庭福祉の充実〕

将来を担う子どもの健やかな成長の実現に向け、子ども・子育て支援制度に基づく幼児教育・保育施設に対する施設型給付や放課後児童対策、天売保育施設運営補助などの事業を継続するとともに、保護者の事情に配慮した一時預かり事業など、地域が求める多様な子育てのニーズに対し、引き続き支援を行ってまいります。

町内保育士等の人材確保と充実を図るため、令和2年度より対象を拡大し、私立幼稚園を含め、町内の保育施設等で勤務しようとする学生に対する修学資金の貸付を引き続き行ってまいります。

子育て世代が抱える不安の緩和が図られるよう、子育て支援センターを中心に親子の交流事業や育児相談等を継続し、地域における子育ての環境づくりに努めてまいります。

ひとり親家庭福祉の充実については、少子化や若年層の流出対策と定住促進を目的にシングルペアレントを受け入れております。令和4年度についてもPRに力を入れながら引き続き関係企業等や町民の理解、協力により、労働力の確保や新たなパートナーとの出会いにも期待し、取り組んでまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 子育て支援対策事業
- 天売保育施設運営事業
- 保育士等確保対策事業
- 保育士等処遇改善臨時特例交付金事業
- 子育て支援センター運営事業
- シングルペアレント移住雇用マッチング事業

- 留萌地域電算共同化推進事業
- 留萌中部3町村振興協議会事業

〔地域情報化の推進〕

広報広聴の充実

これまでに整備された高度無線環境を最大限の活用を推進するとともに、行政情報の効率的な発信と町民意見の聴取に努めてまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 行政情報の発信
- 町民意見の聴取
- 高度無線(光ファイバ)の利用促進

医療体制、介護・福祉施策の充実

〔医療体制の充実〕

医療従事者の確保・充実及び育成を図るため、医師研究資金や看護師等を志す学生への修学資金の貸し付け、医師の住環境を整備する事業を継続し、今後も医療従事者の確保・充実に向け支援してまいります。

また、赴任した医療従事者が地域に慣れ、少しでも長く定着できるよう環境づくりに努めてまいります。

地域医療の中心を担っていただいている道立羽幌病院並びに道立天売・焼尻診療所の診療体制確保・機能充実につきましては、令和2年度に天売診療所と道立羽幌病院を結ぶ遠隔医療機器を整備し、令和3年度に焼尻診療所にも整備することとしておりましたが、「コロナ禍における半導体不足により必要機材が

調達できず令和4年度に持ち越しております。

救急体制は、町民が地域で安心して暮らすために確保しなければならぬ重要な体制でありますことから、留萌圏域の二次救急医療体制確保のための費用負担や、離島住民の負担軽減助成を継続してまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 医師確保対策(研究資金等貸与)事業
- 助産師看護師確保対策(修学資金貸付)事業
- 二次救急医療体制確保事業
- 離島住民負担軽減助成事業
- 糖尿病予防対策事業
- 遠隔医療促進事業

〔保健活動の充実〕

すこやか健康センターを拠点に保健師、管理栄養士、公認心理師それぞれが専門性を活かしながら連携し、健康や発達に関する相談、栄養指導や食育活動を行い、町民の心身の健康に対する意識向上に努めてまいります。

令和4年度も、健診(検診)受診者等へ「オロちゃんカード」のポイントを付与する健康マイレージ事業を推進し、受診率と健康意識の向上に努めてまいります。

また、特定年齢の方を対象に実施しているがん検診等を無料で受診できる体制を継続し、受診率の向上、病気の早期発見結果に基づく保健指導を行い、医療費の抑制や健康寿命の延伸につなげ、糖尿病性腎症重症化予防にも医療機関と連携して取り組んでまいります。

強化し、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の専門性を生かした相談・支援が深まるよう各種事業に取り組んでまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 健康づくり、介護予防、社会参加の推進
- 高齢者福祉ハイヤー助成事業
- 成年後見制度利用促進事業
- 機能維持向上(運動習慣・機能向上・外出機会向上)事業
- まるごと元気アップ教室事業



〔障がい者福祉の充実〕

「第6期はばろ障がい福祉計画」に基づき、地域活動支援事業や基幹相談支援事業の実施を柱に、障がい者等の雇用及び自立の促進等、各支援施策の推進に取り組んでまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 障がい者自立支援事業

乳幼児や高齢者の疾病蔓延や重症化を防止するため、予防接種や健診等の実施体制の確保に努めることも、費用負担の軽減、妊産婦への費用助成を継続してまいります。

また、聴覚障害の早期発見と早期療育を目的に、新生児を対象とする聴覚スクリーニング検査を受けた保護者に対し、検査費用の助成に取り組んでおりますが、この事業につきましても継続してまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- ◆健康診査、保健指導、各種がん検診事業
- がん検診等(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん)子宮頸がん・骨粗鬆症)推進事業
- 健康マイレージ事業
- 任意予防接種(おたふくかぜ・ロタウイルス・インフルエンザ)費用助成事業
- 妊産婦健康診査、妊産婦安心出産支援事業
- 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成事業



〔社会保障の充実〕

国民健康保険事業は、「北海道国民健康保険運営方針」が改定され、国民健康保険制度の更なる推進、道内の保険税統一化に向け、北海道と連携しながら事業運営に努めてまいります。また、資格管理や保険給付、保険料の賦課・徴収など町の役割を適切に担ってまいります。

後期高齢者医療は、10月から医療費窓口負担割合の見直しを初め、制度の変革が今後も見込まれる情勢にあることから、広域連合及び北海道からの情報を的確に把握しつつ、関係機関と連携を図りながら適切な事業運営に努めてまいります。

地域交流の推進

〔地域交流の推進〕

関係自治体、各種学校及び事業所との良好な関係性を継続し、それぞれが有する人材や知識をまちづくりに活用すべく、関係者相互による交流の推進に努めてまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 都市間連携事業
- 企業等連携事業
- 離島定住促進事業

〔国際交流の推進〕

国際交流事業を支援し、視野の広い人材の育成に努めてまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 国際交流支援事業

防災の充実

〈防災体制の充実〉

近年、全国各地で大規模な自然災害が発生しており、非常事態に備えた防災対策を講じるため、引き続き避難所等の開設に必要なとされる備品や食糧備蓄の整備を進めるとともに、防災訓練や避難所設営訓練等を通し、町民の防災に対する意識の高揚を図ってまいります。

また、町内全域へより早く確実に防災情報をお知らせするため、携帯電話通信網を活用した防災情報伝達システム「防災infoはぼろ」を整備し、運用を開始したところであります。引き続き当該システム登録者数の増加を図るとともに他システムとの連携により、適切な防災情報等の発信・運用を行い、防災力の強化・充実に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 防災資機材購入事業
- 防災情報伝達システム管理事業
- 防災対策事業



自然環境保全・土地利用の推進

〈自然環境の保全〉

本町の雄大でかけがえのない自然を後世に引き継ぐため、「羽幌町の環境を守る基本計画」に基づき、北海道海鳥センターを拠点に普及・啓発活動に取り組むほか、町民有志による環境保護活動への支援など、地域の自然を守る活動を引き続き推進してまいります。

海鳥の保護対策については、海鳥繁殖地など、天売島特有の自然や生活環境を守るため、環境省をはじめ関係機関と連携・協力し、「人と海鳥の共生」に向けた取り組みを進めてまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 環境基本計画推進事業
- 希少野生動物植物種保護増殖事業
- 天売海鳥保護対策事業

〈土地利用の推進〉

地籍調査につきましては、字高台及び字上築の各一部を継続調査し、調査の結果は土地の基礎資料として、課税の公平化や紛争の防止、その他多目的に活用してまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 地籍調査事業

〈自然エネルギーの推進〉

離島地区におきましては、貴重な自然環境を後世に引き継ぐため、環境にやさしい再生可能エネルギー発電設備や電気自動車などの導入を推進してまいります。

羽幌地区におきましては、民間事業者による小形風力発電設備の建設が進められ、バードストライクが確認されるとともに地域住民の不安が広がっていますので、条例に基づき、適正な設置及び運転を推進してまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 羽幌町エコアイランド構想事業
- 羽幌町再生可能エネルギー発電設備の設置及び運用の基準に関する条例に基づき規制及び監視

生活環境の充実

〈住環境の充実〉

町営住宅については、「羽幌町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、建替整備や適切な維持管理に努めてまいります。

- 空き家対策については、所有者等による管理を前提とした適切な管理体制を促すほか、空き家等の状態に応じた有効活用や解体に対する補助制度等を継続し、「羽幌町空家等対策計画」の推進に努めてまいります。
- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 公営住宅建設、解体事業
- 公営住宅等施設管理事業
- 空き家対策事業

〈生活環境の充実〉

環境への負荷を軽減する循環型社会を形成するため、ごみの分別収集による資源リサイクルの促進及び減量化に取り組むほか、関係機関と協力し、不法投棄の防止に関する取り組みを継続してまいります。

〈下水道の適正維持〉

下水を衛生的に処理するとともに、川や海の汚れを防ぎ、安心・安全で快適な生活を維持するため、施設及び設備機器については、維持管理を適切かつ効率的に行うほか、更新等を計画的に進めてまいります。

- 下水道区域外においては、合併処理浄化槽の設置に対する支援を継続し、環境衛生の向上に努めてまいります。
- また、豪雨等による浸水被害を未然に防ぐため、雨水管渠の整備を計画的に進めてまいります。
- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 公共下水道事業地方公営企業法適用業務
- 合併処理浄化槽設置事業補助金
- 処理施設等設備更新事業
- 公共下水道ストックマネジメント計画に係る更新工事
- 排水区管渠布設工事に係る実施設計業務

〈むすびに〉

以上、令和4年度の町政執行に係る基本的な考えと主要施策を申し上げます。本年度は、第7次羽幌町総合振興計画の初年度になります。これまで述べました、大きく7つの項目を軸に充実及び振興発展を目指し、初心を忘れず、誠実、透明で公正、公平な信頼の高い町政運営に努めてまいります。引き続き、町民の皆様及び議員各位のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

(令和4年3月8日第3回羽幌町議会定例会抜粋)

維持管理に努め、機能向上を図るための改良を行ってまいります。

橋梁につきましては、「羽幌町橋梁長寿命化修繕計画」により損傷度や路線の重要性を踏まえた補修を行うとともに定期的な点検を実施してまいります。

また、冬期間の積雪に対しましては、道路状況の確認と適切な除排雪の実施により道路網の安全確保に努めてまいります。

羽幌港につきましては、静穏度及び利便性の向上による機能的な港を目指し、国及び関係機関との協議を重ねるほか、国直轄事業による整備を継続し、離島との交流拠点としての機能や漁港の役割を併せ持つ港湾として、施設機能の強化を進めてまいります。

休止港である天売港、焼尻港についても利用者の安全確保や利便性向上を図るとともに、適切な維持管理に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 地方バス路線維持費補助事業
- 循環バス運行事業
- 離島航路運航・運賃・欠損補助事業
- 道路改良事業
- 街路灯補修事業
- 橋梁長寿命化事業
- 国直轄港湾整備事業
- 羽幌港、天売港、焼尻港施設管理事業

〈防犯対策の充実〉

防犯対策については、関係機関と連携を図るとともに、防犯灯の適正管理を継続し、犯罪のない明るい住みよいまちづくりを目指してまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

- 防犯灯の維持管理
- 3町村及び関係機関との連携による防犯活動

〈上水道の適正維持〉

より安心・安全な水を安定供給するため、施設及び設備機器の維持管理を適切かつ効率的に行いつつ、更新等を計画的に進めてまいります。

また、将来にわたり事業を継続するため、業務の効率化を一層図るなど、経営改善に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 浄水場中央監視制御システム更新事業
- 施設設備改修事業
- 量水器取替工事
- 配水管布設工事

〈簡易水道の適正維持〉

上水道と同様に、より安心・安全な水を安定供給するため、施設の維持管理を適切かつ効率的に行いつつ、設備機器の更新等を計画的に進めるとともに、業務の効率化を一層図るなど経営改善に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 水道施設台帳整備業務
- 施設設備改修事業
- 量水器取替工事

また、小・中学生や高校生をはじめとする地域住民のボランティアによる清掃活動や美化運動の実施など、今後も町民と行政が一体となり、清潔で住みよい環境の保持に努めてまいります。

産業廃棄物処理場の埋立超過については、新たに整備した最終処分場の搬入など、適正化に向けた取り組みを継続するほか、広域し尿処理については、関係町村と連携し、適切な処理や維持管理に努めてまいります。

都市公園や児童遊園地については、子どもたちが安心して遊べる環境を維持するため、施設の適切な維持管理に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充
- 産業廃棄物埋立処理場適正化事業
- 廃棄物収集体制整備事業（離島地区施設修繕）
- 衛生施設組合負担金事業（新廃棄物処理施設整備）
- 公園管理事業
- 児童遊園地管理事業

〈交通体系の充実〉

住民生活に重要な役割を担っている路線バスや循環バス等については、関係機関と連携し、より安全で効率的な運行が図られるよう、事業者への支援を継続してまいります。

離島航路については、利便性の向上が図られるよう、今後も関係機関と連携し、事業者への支援を継続してまいります。

町道は、町民生活や産業活動に欠かすことのできない社会基盤として、適切な



文化・芸術・スポーツの分野での活躍に対する各賞

# 受賞おめでとう！

令和3年度の羽幌町文化賞体育賞、青少年文化賞スポーツ賞の受賞者が決定しました。羽幌町文化協会、NPO法人羽幌町体育協会表彰の受賞者とあわせてその功績を紹介いたします。  
なお、顕彰式につきましては、3月4日、中央公民館において町と各協会の共催で行われました。

※ 学校名・学年は表彰時のものです

## 羽幌町文化賞体育賞



文化賞

ほんま のりこ  
本間 範子 さん

長きにわたり手編み教室、手編みサークルの講師を務め、平成9年には産業廃棄物として処分されていた焼尻サフォークの羊毛に着目し、未利用資源の有効活用を図るべく現在の「緬羊（ひつじ）工房アイランドサフォーク」を発足、平成25年には、愛ランド・サフォーク「夢のトン」を企画し、地元企業の協力や町の支援を受け、新生児への羊毛布団の贈呈事業を始めました。

さらに、羽幌町文化協会会長を9年務めるなど、本町の文化の進展に貢献されました。



体育賞

さいとう ただえ  
齊藤 忠栄 さん

昭和55年より羽幌町バレーボール連盟役員を歴任し、平成27年からは会長に推挙され、町内大会はもとより管内・全道大会の運営協力や後継者の育成に励み、長年にわたり本町の体育の進展に貢献されました。

## 羽幌町青少年文化賞スポーツ賞



青少年スポーツ奨励賞

えんどう こはく  
遠藤 琥珀 さん

(羽幌中学校3年)

令和3年度留萌地方中体連陸上競技大会（砲丸投記録10m36）で優勝し、北海道陸上競技協会主催「第52回北海道中学校陸上競技大会（砲丸投記録12m21）」にて、全道優勝を果たしました。

## 羽幌町文化協会とNPO法人羽幌町体育協会の各賞

羽幌町文化協会賞【功労賞】



ほんま たけし  
本間 武司 さん

昭和61年に羽幌社交ダンスクラブが創立され、会の設立当初から役員として運営に携わり、平成31年から副会長を務められ、現在まで35年間の長きにわたり会発展の牽引力として職責を果たすとともに、自らも技術の向上に努める傍ら、後輩の指導に精励されました。

羽幌町文化協会賞【功労賞】



みたに みえこ  
三谷 美恵子 さん

昭和60年に羽幌ダンス愛好会に入会以来、現在まで36年間の長きにわたり会発展の牽引力として尽力され、平成24年から事務局長として職責を果たすとともに、他会との親睦交流の企画運営や後輩への指導に精励されました。

羽幌町文化協会賞【奨励賞】



かみなが くれあ  
神永 紅愛 さん (羽幌中学校2年)

第62回全道漁連みな貯金運動協賛「海の子作品展」(図画の部)において、佳作(漁村文化開発基金理事長賞)に入賞されました。



「浜の風景」

羽幌町体育協会スポーツ賞【スポーツ振興賞】



みやじま まなみ  
宮嶋 真奈美 さん

平成4年頃からミニバレーボールを始め、自らチームを作り町内や管内の大会にも出場。平成23年からは連盟の事務局長として、会員の減少で大変な中、町内での活動や、管内大会への出場などミニバレーボール競技の普及振興に大きく貢献されました。

# 焼尻火葬場の廃止に伴い霊柩輸送費等を補助します

焼尻火葬場は、昭和55年3月の建設以来42年が経過しており、施設の老朽化等による大規模な修繕が必要なほか、平成23年10月以降火葬の実績がない等の理由から、今後、施設を維持していくことが困難であるため、令和4年3月31日をもって廃止しました。これに伴い、焼尻島民が島内で死亡した場合、島外で火葬を執り行うために必要な経費の一部を対象とする補助制度を設けましたのでご活用ください。

- **対象者** 焼尻に住所を有し島内で死亡した者と同居する親族または火葬の許可を受けた者
- **対象経費**
  - 霊柩の海上輸送費
  - 対象者のフェリー料金
  - 対象者の宿泊費（食事代を除く）
- **補助金額**
  - 海上輸送費 …… 車両航送運賃の実費額
  - フェリー料金 …… 焼尻と羽幌の間の1往復分の2等旅客運賃（離島住民旅客運賃割引証を利用しない場合であっても離島住民旅客運賃割引証を利用した金額）の全額
  - 宿泊費 …… 1泊につき5,000円を上限とし、5,000円未満の場合はその費用の額ただし、2泊を上限とします

☎お問合せ 町民課環境衛生係 ☎ 68-7003

## 救急・火災等の119番通報が困難な方に N e t 119 緊急通報システムを導入します

「N e t 119緊急通報システム」は、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障害者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムです。

スマートフォンなどに緊急通報用のアプリケーション（N e t 119）を事前に登録することによって、スマートフォンなどの画面操作で消防署に通報が繋がり「救急」か「火災」なのか、さらにテキストチャット（文章による通話）で場所や状況を確認して緊急通報ができる仕組みとなっています。旅行先等でもN e t 119を導入している地域であれば、その地域の消防機関に、導入していない地域でも羽幌の消防署に緊急通報が繋がるシステムとなっています。

対象者に後日役場から申請書およびパンフレットを送付しますので、登録を希望される方は、申請書に必要事項を記入のうえ消防署へ提出願います。

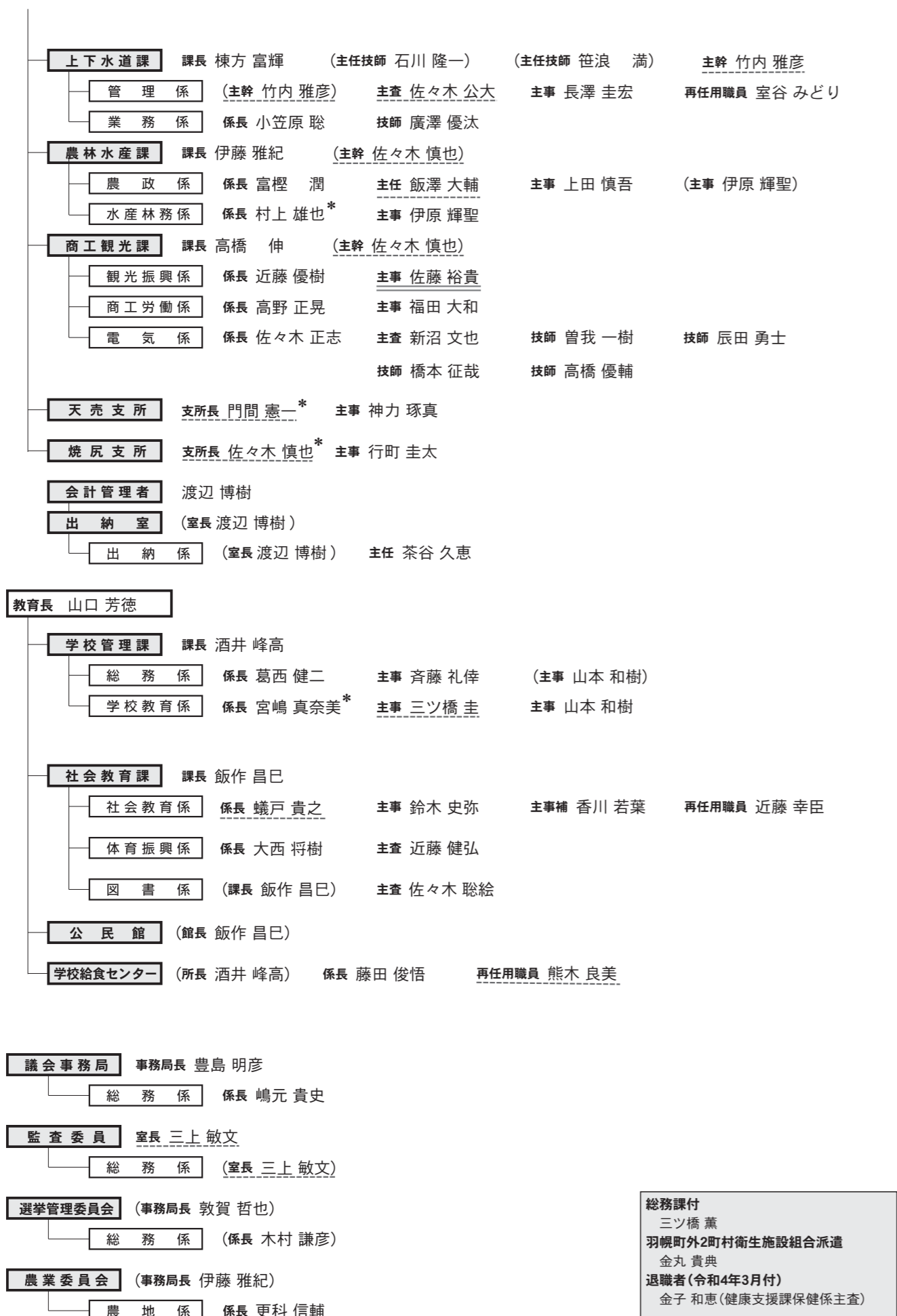
- **対象者** 羽幌町に在住の「聴覚・言語機能に障がいを持っている方」でスマートフォン、iPhone、タブレット等を持っている方 ※ 任意登録です
- **登録窓口・お問合せ** 北留萌消防組合消防署警防課通信係（N e t 119担当） ☎ 62-1246、62-1247

### 通報までの流れ

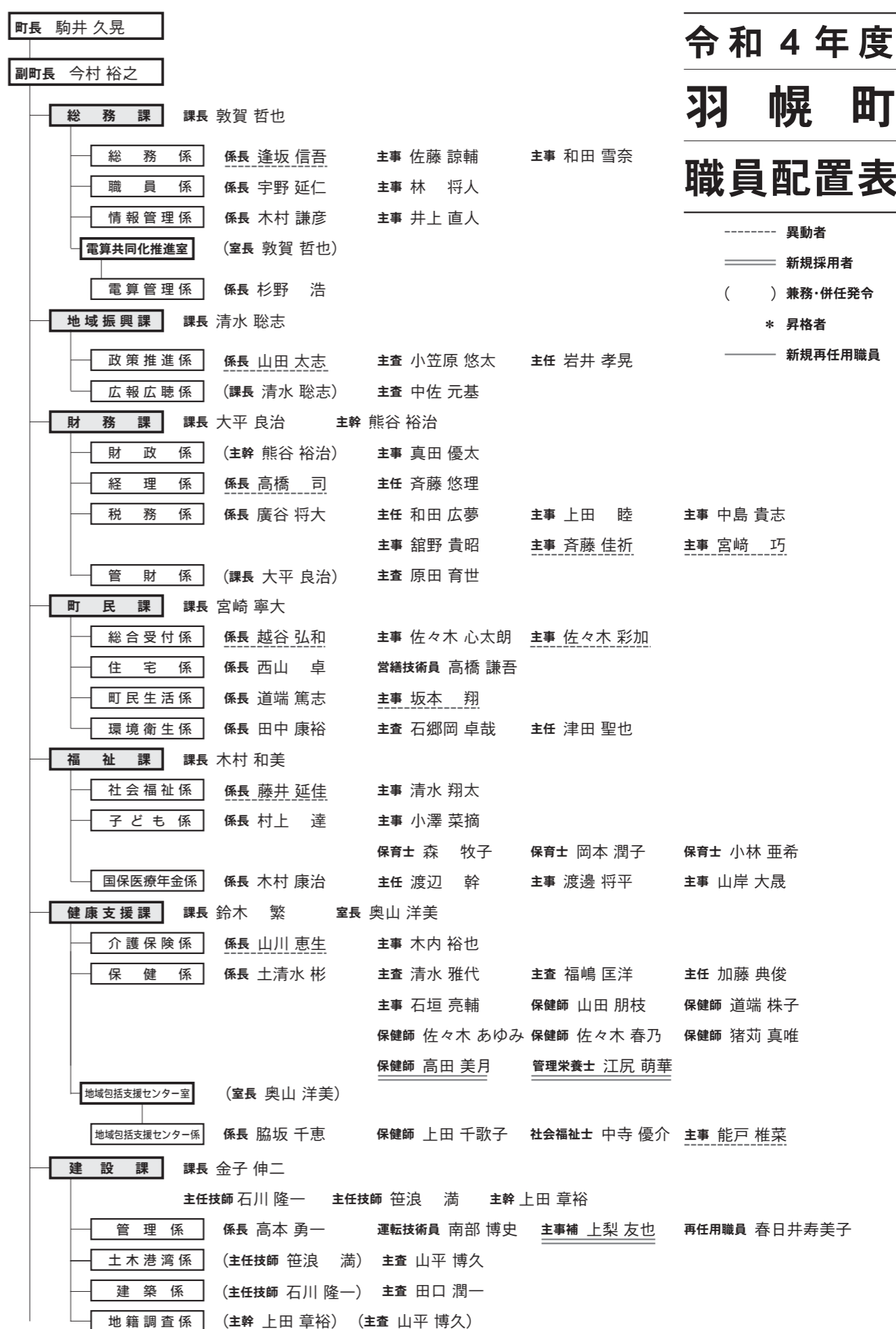


# 令和4年度 羽幌町 職員配置表

----- 異動者  
 ===== 新規採用者  
 ( ) 兼務・併任発令  
 \* 昇格者  
 ----- 新規再任用職員



総務課付  
 三ツ橋 薫  
 羽幌町外2町村衛生施設組合派遣  
 金丸 貴典  
 退職者(令和4年3月付)  
 金子 和恵(健康支援課保健係主査)



## 春も総合健診を実施します！


文＝猪苧 真唯（保健師）

### 女性の方は1日ですべての検診が受けられます

これまで春は婦人科検診のみ実施していましたが、今年度から総合健診と合わせて実施します。女性の方は春の健診で婦人科（乳がん・子宮がん・子宮超音波・骨粗鬆症）検診と、特定健診や胃・肺・大腸がん検診を1日で受けることができます。

男性で、夏や冬の健診は日程が合わなくて受けられなかったという方もこの機会にぜひ受けてみませんか？

なお、夏と冬の総合健診時は、これまでと同様、婦人科検診はありません。

- 日 程 5月29日(日)、5月30日(月)
- 場 所 すこやか健康センター
- 健診内容
  - ◇ 特定健診 ◇ 胃がん検診 ◇ 肺がん検診 ◇ 大腸がん検診
  - ◇ 乳がん検診 ◇ 子宮がん検診 ◇ 子宮超音波検査 ◇ 骨粗鬆症健診
  - ◇ 結核検診 ◇ 肝炎検査 ◇ エキノコックス症検診 ◇ 風しん抗体検査
- ※ 総合健診は1日目の午前中のみの実施となります。1日目午後、2日目は婦人科検診（乳がん、子宮がん、子宮超音波、骨粗鬆症健診）のみとなります。
- ※ 年齢や性別等により受けられない場合があります。詳細はチラシ、ホームページでご確認ください。
- 申込方法
  - 電話で申し込む場合 … すこやか健康センター ☎ 62-6020
  - 申込書を提出する場合 … 羽幌町役場、すこやか健康センター、天売・焼尻支所窓口
  - QRコードで申し込む場合 … こちらから申し込むことができます ⇒ 
- 申込締切 4月25日(月)

### 対象の方はがん検診料金が無料になります

羽幌町では、がん検診料金を助成しており、対象になる方は総合健診以外に道立羽幌病院（胃・肺・大腸・子宮）や加藤病院（肺・大腸）での個別検診も無料で受けることができます。

なお、個別検診を受ける場合は、医療機関へ直接お申込みください。

※ 個別検診での乳がん検診は実施していません

※ 無料対象者については、チラシ、ホームページをご覧ください



特定健診はどれくらいの頻度で受けたらいいの？

特定健診は1年に1回受けることをオススメします。血液検査のほかにも、眼底検査や心電図検査もありますので、全身の健康状態のチェックもできます。保健師や管理栄養士が生活習慣改善のポイントをお伝えすることもできますので、気になることがあれば聞いてくださいね。



がん検診はどれくらいの頻度で受けたらいいの？

胃がん・肺がん・大腸がん検診は1年に1回、乳がん、子宮がん検診は2年に1回受けましょう。特にがんは、初期のうちは無症状のことが多いため、定期的な検診が早期発見・早期治療につながります。



#### 今後の健診予定

6月21日～22日 : 焼尻、天売総合健診  
7月22日～24日 : 夏季総合健診  
10月11日～12日 : 秋季婦人科検診  
1月21日～22日 : 冬季総合健診

☎お問合せ すこやか健康センター ☎ 62-6020



三好 由美子の

# 地域おこし協力隊日記 #8



こんにちは、地域おこし協力隊の三好です。冬が終わり、鳥たちにとっては渡りの季節です。羽幌に戻ってくる鳥、旅立つ鳥、旅の途中で羽幌に立ち寄る鳥、色々な種類の鳥を見ることができます。きれいな花もたくさん咲くので、自然散策が楽しみです！

## 三好隊員の「地域おこし」ミッションは？

今月号では、私のミッションについて、改めて紹介したいと思います！

地域おこし協力隊員は、それぞれが色々な「地域おこし」のミッションが与えられており、観光業の振興や学習支援、移住促進等々、隊員の数だけミッションがあります。

私のミッションは、「シーバードフレンドリー認証制度の推進によって地域の自然環境の保全と地域産業の振興を両立させる」ことです。現在、シーバードフレンドリーでは、「羽幌高校と連携した環境学習」や「地域づくりにもっと貢献できるための制度のリニューアル」に取り組んでいます。

今年度は、地域づくりに取り組んでいる方々ともっとつながって、地域づくりや環境保全に取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします！



羽幌の自然とシーバードフレンドリー認証マーク

シーバードフレンドリー  
推進協議会 (SBF)



Facebook



Instagram

## 羽幌の自然すなっぷ

「3種のカモメが一緒にいたよ」

3種(左からシロカモメ、ウミネコ、オオセグロカモメ)のうち、羽幌に年中いるのは1種類(右端)だけ！



## 上下水道課からのお知らせ

### 水洗便所改造等資金あっせん制度

金融機関から工事資金の貸付を受けられる制度で、利子の2分の1を町が負担します。

工事内容	貸付限度額
汲取り便所改造、排水設備接続	800,000円
し尿浄化槽撤去、排水設備接続	300,000円

・貸付は、取扱金融機関の審査等によって決定します。

### 下水道使用料の減免制度

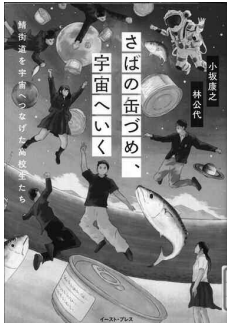
- ・本人からの申請が必要です。
- ・世帯全員が道町民税非課税の場合、その世帯の下水道基本料金の30%が減免になります。(世帯を分けている場合でも全員が道町民税非課税でなければ対象になりません)
- ・生活保護法による生活扶助を受けている方は対象になりません。



☎ お問合せ 上下水道課管理係 ☎68-7006 (課直通)



◇◇◇ 今月のおすすめ図書 ◇◇◇



**さばの缶づめ、宇宙へいく**  
鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち  
小坂 康之・林 公代/著 イースト・プレス  
「宇宙食、作れるんちゃう？」  
一人の生徒が何気なくつぶやいた一言から始まったこのプロジェクトは、何と13年にもわたって、のべ300人以上の生徒たちに引き継がれてきた。  
JAXA認証の宇宙日本食、福井県立若狭高等学校製造の「さば缶」をめぐる物語。



**大ピンチずかん**  
鈴木 のりたけ/作 小学館  
大ピンチをすれば、いつ大ピンチになってもこわくない。  
このずかんはよのなかのさまざまな大ピンチをぶるいし、レベルのちいさいものからじゅんぽんにしようかします。  
これでいつ大ピンチがきてもだいじょうぶだ！

◇◇◇ 新着図書 <一部をご紹介します> ◇◇◇

一般書

- いえ 小野寺 史宜 著
- 6Bの鉛筆で書く 五味 太郎 著
- はなちゃんのみそ汁 青春篇 安武 信吾・千恵・はな 著
- 鍛冶屋 炎の仕事人 田中 康弘 著
- 水中考古学 佐々木 ランディ 著
- きくらげの逆襲 日本のきくらげ普及推進協議会 著
- スリルライフ 天才ではないが、天然でもない 新庄 剛志 著

児童書

- 出勤せよ！世界の緊急車両図鑑 サイモン・タイラー 作
- くらべるえほん たべもの ちかつたけお 作・絵
- 0さいからのドラえもんABCえほん 藤子・F・不二雄 キャラクター原作
- レッツもよみます ひこ・田中 作
- かがやき子ども病院トレジャーハンター まはら 三桃 著
- はじめての脱炭素 見て、知る、サステナブル すなだ ゆか 作・絵
- 吹奏楽部のトリセツ！ 松元 宏康 監修

あざらしおはなし会

5月14日 (土) 14時00分 から予定



絵本の読み聞かせをしています。紙芝居や楽しい遊びもあります。気軽にご参加ください。



車大好き、男の子！！

山口 莉久翔くん (2歳0カ月)



掲載希望の3歳くらいまでのお子さんを募集中！詳しくはお問い合わせください。

地域振興課広報広聴係  
☎ 0164-68-7013 (課直通)  
✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

こちらから直接  
申し込むことができます →



図書室カレンダー

○印は図書室がお休みの日です

4月						
日	月	火	水	木	金	土
				14	15	16
17	○18	19	20	21	22	23
○24	○25	26	27	28	29	○30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	○2	3	○4	○5	○6	7
8	○9	10	11	12	13	14

# まちの出来事

from.  
photoclip

3月 | MARCH



**1** 北海道主催「第36回全道中学生の税をテーマとしたポスター展」で羽幌中学校3年(入賞当時は2年)神永紅愛さんの作品が北海道教育委員会教育長賞、同じく羽幌中学校3年(入賞当時は2年)の佐藤雪奈さんと瀧川光輝さんの作品が留萌振興局長賞に選ばれました。(3/3)

(写真は左から瀧川光輝さん、神永紅愛さん、佐藤雪奈さん)

**2** 羽幌高校1年(入賞当時は羽幌中学校3年)の苦米地愁さんが駒井町長を表敬訪問され、3/17に名寄市で開催された第40回J S B A全日本スノーボード選手権(オープンカテゴリー・スロープスタイル部門)の結果報告を行いました。全国5位というすばらしい成績を収められ、羽幌町に明るいニュースを届けてくれました。(3/29)

**3** 羽幌ライオンズクラブから中央公民館へ図書が寄贈されました。この事業は昭和51年から続いており、今回で46回目となります。(3/1)

**4** 羽幌町商工会女性部から、4月に入学する新1年生に向けて交通安全「愛の鈴」が寄贈されました。この鈴は、新1年生が交通事故に遭わないよう願いを込めて手作りのもので、毎年贈られています。(3/18)

**5** 25年以上にわたり地域の防災活動にご尽力された羽幌消防団の畑 史彦副団長に管理者の駒井町長より消防庁長官からの表彰状が手渡されました。(写真は北留萌消防組合消防本部より提供) (3/25)

**6** 有限会社広栄重機(代表取締役 廣瀬 史昌氏)から、4月に入学する新1年生のみなさんへ、文房具セットと光を反射するマスクのプレゼントがありました。(3/29)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。

※一部、写真撮影時のみマスクをはずしています

けいさつミニ広報紙

# ピッシリ山

文 = 高島 航平 (北大通交番)



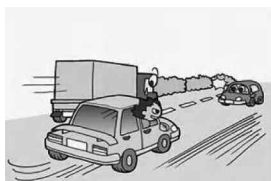
## 春の全国交通安全運動

4月6日(水)から4月15日(金)までの間、春の全国交通安全運動を実施しています。

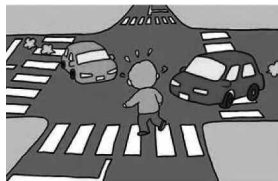
一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりある交通マナーで、悲惨な事故を無くしましょう。

ドライバーさん

スピードダウン



左右確認の徹底



自転車も自動車の仲間！  
交通ルールを守りましょう！



## 春のヒグマに注意！

4月に入ると気温も暖かくなり、登山をする方も多いたと思いますが、同時にヒグマと遭遇する確率も高くなります。

ヒグマによる事故を無くすために次のことを必ず守って行動しましょう。

- 複数で行動し、鈴やラジオ等を携帯しましょう。
- ヒグマは身近な場所にも潜んでいる可能性があります。ヒグマの出没情報等を確認しましょう。
- ごみの処理には注意しましょう。
- フンや足跡などを見つけたら、すぐに引き返しましょう。
- ヒグマに遭遇したときは、落ち着いて行動しましょう。



## 山菜採りによる事故防止

雪が解けて山菜採りをする方が増える時期です。山菜採りによる事故を防ぐために次のことを守って行動しましょう。

- 行き先を家族に伝えましょう。
- 無理に山奥に入らないようにしましょう。
- 単独での入山は避けましょう。
- 目立つ色の服装で入山しましょう。
- 携帯電話やホイッスルを持ちましょう。

## 「性暴力」を、なくそう

近年、SNSの発展に伴って、性暴力の被害が多発しています。一人で抱え込まずに、すぐに家族や警察に相談しましょう。

⇒お問合せ先

羽幌警察署 ☎ 62-1110 北大通交番 ☎ 62-1569

羽幌警察署HP <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/haboro-syo/>

『三ない運動+1』の推進！ 暴力団を『利用しない』『恐れぬ』『金を出さない』

4月に入り町内の各学校の入学式も終わり、新一年生が学校に通い出しています。特に小学校の新一年生は初めての通学に戸惑いや不安もあると思います。事故等がないように地域のみなさんで見守りをよろしくお願ひします。それでは今月号の情報プラザをご覧ください。

☎ 0164-68-7013 (地域振興課直通)  
✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp  
🌐 <https://www.town.haboro.lg.jp/>

## おしらせ



### 🗨️ ごみに関するお願ひ

#### ▶ごみ袋について

ごみを黒いごみ袋に入れ、さらにそのごみ袋を指定のごみ袋（一般ごみや破碎ごみの袋）に入れて出されている方がいます。

黒いごみ袋で出されると、ごみが分別されているか確認できず、収集作業員のケガにつながりますので収集できません。指定のごみ袋に入れて出すようお願いいたします。

#### ▶生ごみの出し方について

生ごみ（野菜くずや食べ残し等）以外の異物は入れないでください。

水切りネットやラップ類、つまようじ、ホタテ・つぶ等の貝がらは「一般ごみ」になります。また、水分を含んでいるものは、よく絞り切ってから出してください。

#### ▶紙類のごみの出し方について

紙類のごみは、新聞、ダンボール、雑誌、紙パック、雑紙の5種類に分別されるようお願いいたします。なお、汚れているなどリサイクルが困難なものは、一般ごみとして出すことができます。

新聞、ダンボール、雑誌、紙パックは混在させずにひもで縛って出してください。また、雑紙は透明な袋に入れて出してください。

ごみの出し方の詳細は羽幌町ホームページにも掲載しています。引き続きごみの分別にご協力お願ひします。

**お問合せ** 町民課環境衛生係 ☎ 68-7003 (課直通)

### 🗨️ 5月1日にスポーツ施設・資料館がオープン

春になり、町内のスポーツ施設や資料館がオープンしますので、ぜひご利用ください！

パークゴルフ場  
(桜・池コース)  
スポーツ公園  
南町運動広場

#### 5月1日(日)オープン

※パークゴルフ場は残雪の状況で延期場合があります。

羽幌町  
郷土資料館

開館期間 5月1日～10月31日  
開館時間 10時00分～16時00分  
休館日 毎週月曜日  
(月曜日が祝日の場合は火曜日)  
入館料 一般 220円  
(高校生以下無料)

1億年前の化石類や開拓の歴史、当時の生活の様子、炭鉱の歴史資料等も展示しています。

焼尻郷土館  
(旧小納家)

開館期間 5月1日～9月30日  
開館時間 9時00分～16時00分  
休館日 なし  
入館料 一般 330円  
(高校生以下無料)

和・洋複合建築の珍しい建物です。昭和54年に北海道指定有形文化財に指定されています。

#### お問合せ

○パークゴルフ場、スポーツ公園、南町運動広場に関すること  
総合体育館内 社会教育課 体育振興係 ☎ 62-6030

○羽幌町郷土資料館、焼尻郷土館に関すること  
中央公民館内 社会教育課 社会教育係 ☎ 62-1178

## 2022(令和4)年国民生活基礎調査を実施します

国民生活基礎調査は、保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び立案に必要な基礎資料を得ることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計調査です。

4月中旬に調査員が対象地区を訪問して調査実施のお知らせを配布し、調査票を5月下旬に配布する予定です。調査票は後日、調査員が回収する方法により行いますのでご協力をお願いします。

詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

『2022(令和4)年国民生活基礎調査ご協力のお願い』

<https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/soshiki/toukei/kokuminseikatsu.html>

こちらからご覧になれます⇒



お問合せ 総務課情報管理係 ☎ 62-1211

## イベント・行事



### 川上正己写真展「百花繚乱北海道」

町内在住の川上正己さんが個展を開催します。

6回目となる今回は、はぼろバラ園のバラなど北海道を中心とした花の作品を多数展示します。ぜひご覧ください。

日時 5月10日(火)～5月24日(火)

会場 中央公民館1階ロビー

後援 羽幌町文化協会  
写真集団はぼろ

お問合せ

川上 正己 ☎ 62-1861



## 協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

### 令和4年度保険料率改定のお知らせ

中小企業等で働く従業員やその家族のみなさんが加入されている健康保険「協会けんぽ」の保険料率について、令和4年3月分(4月納付分)から改正となりますので、加入者のみなさまには、引き続き医療費適正化等の取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

健康保険料率 10.39% (マイナス0.06%)

介護保険料率 1.64% (マイナス0.16%)

### 令和4年度「協会けんぽの健診」のお知らせ

協会けんぽ北海道支部では年度内に1回、加入者のみなさまの健診費用の一部を補助しています。35歳～74歳の被保険者(本人)には「生活習慣病予防検診(がん検診を含む)」を、40歳～74歳の被扶養者(家族)には「特定健康診査」を用意しています。生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に1度は健診を受けましょう。

お問合せ 全国健康保険協会(協会けんぽ)  
北海道支部 ☎ 011-726-0352

## 3月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から3月における各件数などのお知らせです。

### 交通事故情報

区分	当月	(1月からの累計)
発生件数	1件	( 1件)
死者	0人	( 0人)
負傷者	1人	( 1人)

### 消防情報

区分	当月	(1月からの累計)
救急出動	31件	( 90件)
搬送人員	28人	( 84人)
火災件数	0件	( 0件)
損害額	0千円	( 0千円)
死者	0人	( 0人)
負傷者	0人	( 0人)

## 消防署からのお知らせ

### 住宅防火～いのちを守る10のポイント～

#### 4つの習慣

- ① 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ② ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③ こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

#### 6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは防災品を使用する。
- ④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤ お年寄りや身体が不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



お問合せ 北留萌消防組合消防署予防課 ☎ 62-1246

## 羽幌町森林整備計画を策定しました

羽幌町では森林の働きを十分に発揮させるため、新しい羽幌町森林整備計画を令和4年4月1日に策定しました。詳細は羽幌町ホームページおよび農林水産課で閲覧いただけます。

閲覧場所 羽幌町ホームページ  
<https://www.town.haboro.lg.jp/>  
農林水産課



お問合せ

農林水産課水産林務係 ☎ 68-7008 (課直通)

### ～春の全道火災予防運動(4月20日～30日)～

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする被災者の発生を減少させるとともに財産の損失を防ぐことを目指します。

統一標語 「おうち時間 家族で点検 火の始末」

#### 重点目標

- ・住宅防火対策の推進
- ・乾燥時および強風時火災発生防止対策の推進
- ・放火火災防止対策の推進
- ・特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- ・製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- ・多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- ・林野火災予防対策の推進

### エアゾール製品(カセットボンベ等)の適切な処分について

エアゾール製品等をごみとして出す際には、

- ① 製品を最後まで使いきる。
- ② 缶を振って音を確認するなどにより充填物が残っていないか確認する。
- ③ ガス抜きキャップがある製品は、火気のない風通しのよい屋外で充填物を出しきる。

といった適切な取扱いが必要です。

※ ごみ出しは羽幌町が指定している方法で行ってください

## 水質検査計画および検査結果について

水道事業では水道利用者のみなさんに対して、水質検査計画および検査結果の情報を提供しています。羽幌町ホームページ、役場および両島支所で閲覧いただけます。

情報提供事業 羽幌町上水道事業  
羽幌町天売簡易水道事業  
羽幌町焼尻簡易水道事業

閲覧場所 羽幌町ホームページ  
<https://www.town.haboro.lg.jp/>  
上下水道課・天売支所・焼尻支所



お問合せ 上下水道課管理係 ☎ 68-7006 (課直通)

**北海道立羽幌病院からのお知らせ【令和4年5月分外来診療体制】**

		月	火	水	木	金	応援医師等	受付時間
午前	予約優先	○	○	○		○	◎は消化器 佐々尾医師 ◎は呼吸器 ◎は禁煙外来 重原医師 (*12日・26日完全予約)	8:00~11:00
					◎		(第4水曜日 25日は休診)	
	予約制			◎*			◎は循環器 (*第4水曜日 25日) 留萌市立病院 高橋医師	※完全予約制
	予約外	○	○	○	○	○	砂川市立病院 木村医師 (26日) ※変更となる場合もあります	8:00~11:00
	予約制	○					引野医師 (2日) 八島医師 (11日・19日・25日)	※予約制
予約優先					○	穴口医師 (13日・20日・27日)	8:00~11:00	
午後	予約制	○					佐々尾医師 重原医師 (*12日・26日)	※完全予約制
	予約優先		○		○		(10日・12日・17日・19日・24日・26日・31日)	13:30~15:00 (10日・12日・19日・24日・26日は内科のみ)
	予約制		○				渡部医師 (10日・24日) 覺田医師 (13日・27日)	※完全予約制
	予約優先				○		穴口医師 (12日・19日・26日)	13:30~15:00
小児科	○	○	○	○	○	旭川医大医師 (2日・16日) ※変更となる場合もあります	8:00~11:00 13:00~15:00	
婦人科 (毎週火曜日)		○				金野医師 (10日・17日・24日・31日)	8:00~11:00 13:30~15:00	
眼科 (毎週火曜日及び第1・3水曜日)		○	○*			旭川医大医師 (10日・11日・17日・24日・25日・31日) ※変更となる場合もあります	※全日完全予約制 (*11日・25日は予約検査のみ)	
泌尿器科 (毎週木曜日)					○	札幌医大医師 (12日・19日・28日)	8:00~10:30	
耳鼻咽喉科 (第1・3水曜日)			○			札幌医大医師 (18日)	※完全予約制	
皮膚科 (毎週金曜日)					○	札幌医大医師 (6日・13日・20日・27日)	8:00~11:00	
人間ドック・特定健診	人間ドック:毎週水曜日 特定健診及び生活習慣病健診:月~木曜日							

注) 外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみでの受付となり、定期受診や関節注射は午後となります。  
注) 午前の内科診療は予約の方を優先に診療します。受診の前日までに電話等で予約されることをお勧めします。

**\* 砂川市立病院木村医師の総合診療は、希望された方全てへの診療はできない場合があります。**

☎お問合せ 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060

**障がいに関する相談**

年齢や障がいの種類、障害者手帳の有無は問いません。無料で相談できますのでお気軽にご利用ください。

毎週水曜日 9時00分~17時00分(祝日除く)

会場 スタジオ囲炉裏 (羽幌町寿町2番地の5)  
連絡・お問合せ NPO法人 ウェルアナザーデザイン  
☎ 0164-56-1662/080-5723-9264 (携帯電話)

**健康**



**5月の急病診療当番医**

道立羽幌病院については土・日曜日および祝日を含め、救急診療を行っています。

15日(日) 苫前クリニック (苫前町) ☎ 64-9070



**5月の保健・子育てカレンダー**

町内の保健事業や子育て教室の日程です。

日程	事業	受付・実施時間	会場
18日(水)	野いちごくらぶ★	10時45分~	天売 ちびっこランド
25日(水)	野いちごくらぶ★	10時45分~	焼尻研修 センター
26日(木)	乳児健診* 1歳6か月健診*	12時30分~	健康センター
29日(日)	春季総合検診*	7時45分~ 13時00分~	健康センター
30日(月)	婦人科検診*	7時45分~	健康センター
9日(月)	うさこちゃん 毎週 遊びの広場★	9時30分~	健康センター
毎週水	すくすく★	9時30分~	健康センター
毎週木	あいあいサークル★	9時30分~	健康センター

※ 4月から午前の自由開放は「すくすく」に名前を変更しました

お問合せ すこやか健康センター内  
★子育て支援センター ☎ 62-1656  
\*健康支援課保健係 ☎ 62-6020

**相談**



**羽幌オロロン出張無料法律相談会のご案内**

オロロンひまわり基金法律事務所(留萌市)の山村晃一弁護士による出張無料相談会を開催します。「こんなこと相談してもいいのかな?」と迷う必要はありません。相続、離婚、不動産や賃貸借についての悩みごと、交通事故、企業の抱える悩みごと、成年後見、借金、過払金など、ありとあらゆるご相談に弁護士がお答えします。詳しくは下記の予約・お問い合わせ先までご連絡ください。

日時 5月9日(月) 13時00分~15時00分(1枠30分)  
※要事前予約【5月6日(金)17時00分まで】  
場所 羽幌町勤労青少年ホーム 相談室  
料金 無料  
予約・お問合せ オロロンひまわり基金法律事務所 ☎ 0164-56-4312  
※事務所ホームページのメールフォームからも予約可

**5月の定例相談**

**▶年金相談**

厚生年金等の受給手続き、未支給年金の請求、年金受給者の各種届出等に係る相談を受け付けています。

**相談には予約が必要です**

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切る場合があります)

日時 5月12日(木) 10時00分~16時00分  
※新型コロナウイルス感染症の状況により延期または中止の場合があります。  
会場 役場4階 大会議室  
予約・お問合せ 日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

**▶行政相談**

行政に関することでわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日時 5月12日(木) 13時30分~15時30分  
※新型コロナウイルス感染症の状況により延期または中止の場合があります。  
会場 役場1階 相談室  
お問合せ 町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)

## 人のうごき

令和4年3月中の掲載希望届出分

### おたんじょう

服部 紗季<sup>さき</sup>ちゃん (勇吾・星香) 北大通4

### ごけっこん

村上 一騎<sup>かずき</sup>さん 田代 早希<sup>あさき</sup>さん 上築

### おくやみ

北川 隆良 <sup>たかよし</sup> さん	84歳	朝日
高丸 ヒデ <sup>ひで</sup> さん	93歳	南2の1
蒔田 良夫 <sup>りょうお</sup> さん	73歳	緑町
小林 直子 <sup>なおこ</sup> さん	94歳	栄町
松村 益司 <sup>ますし</sup> さん	84歳	幸町
清水 栄 <sup>さか</sup> さん	88歳	緑町
木崎 暢雄 <sup>ちやうゆう</sup> さん	91歳	天売
大原 千鶴 <sup>ちずる</sup> さん	100歳	南町
大井 公世 <sup>こうよ</sup> さん	71歳	栄町
米谷 節子 <sup>ふし</sup> さん	92歳	南5の3

### 戸籍の届出について

戸籍の届出は休日も対応しています。休日にお越しの際には連絡事項等がございますので、事前に町民課総合受付係までお電話ください。(☎ 68-7003 ※休日可)

### 人口と世帯数(3月末)

人口	6,434人	(- 84)
男	3,074人	(- 52)
女	3,360人	(- 32)
世帯数	3,438世帯	(- 32)

( )は前月比



## Dr. 佐々尾の健康カルテ

年々体が硬くなり、肩や膝、腰などさまざまな関節が動かしにくくなっていることを私自身実感しています。これは加齢による変化と運動不足から来るのですが、関節が伸びる方向の可動域が制限されるようになります。高齢になるほど顕著になり、前屈みになり、ガニ股で、膝が曲がる・・・志村けんさんのコントに出てくるおばあちゃんのイメージです。関節の表面同士の滑りが悪くなり、靭帯や腱の組織が硬くなるためとされています。高齢者では関節痛が多くなりますが、この硬くなった腱などが伸びる時に痛みが出ると考えられます。高齢者ではこの関節可動域が制限されるとともに、筋肉量減少(サルコペニア)もあり、余計に関節に負担がかかりやすくなります。

少しでも解消させるには運動が有効です。最近では高齢者を対象とした運動教室も多くありますが、なかなか外に出られない方もいます。外に出るだけの体力、筋力がなくなり、痛くて動けない・・・ということから余計に関節が硬くなり、さらに痛みが出て、動けない・・・と悪循環となります。ですから、運動教室に行けない方のほうが、より運動が重要なのです。様々な体操が考案されおすすめされていますが、なかなか覚えられません。私自身は定期的な運動習慣がなかったので、最近ラジオ体操を始めてみました。随分と久しぶり(20年以上ぶり)にやってみましたが、不思議なもので音楽を聞けば自然と体が動くものです。新しい運動を覚えるよりはるかに楽ですね。

ラジオ体操の歴史は古く、1928年にスタートし、今のラジオ体操第一が1951年、第二が翌年ですから約70年になります。それぞれの体操の3分強に、13種類の運動が取り込まれ、運動強度は高くないものの、全身の筋肉が使われるように工夫されています。科学的な効果があるのか調べてみると、「体力年齢が若くなる」「血管年齢が若くなる」「呼吸機能の低下を抑える」「骨密度が同年代よりも高い」との報告があるようです(3年以上継続して実施した場合)。全身の筋肉を動かすことにより、全身の血流量が増加することや、筋肉や関節の柔軟性が改善することによるそうです。他にも音楽の伴奏のある運動は認知症予防や改善につながるというものもありました。

私自身、始めてから関節の痛みが随分と和らぎました。長続きするためには、難しいことを新たに行うよりも、かつて慣れ親しんだものを日々に取り入れてみても良いのではないのでしょうか。

(北海道立羽幌病院 副院長 佐々尾 航 医師)



広報はぼろ 令和4年4月号 No.706 発行 羽幌町 078-4198 北海道苫前郡羽幌町南町1番地1 編集 地域振興課  
電話 0164(68)7013 FAX 0164(62)1219 メール c-kouhou@town.haboro.lg.jp ホームページ www.town.haboro.lg.jp